

子どものこころ診療センターに受診中あるいは受診経験のある 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に対するご協力のお願い）

当施設では、受診された方の診療情報を使用して臨床研究を実施しております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（臨床研究新規審査依頼書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】 子どもの心身の診療における質問紙検査の有効性の検討

【研究の背景と目的】 子どものこころ診療センターでは、神経発達症、不登校、心身症、摂食障害など、子どものこころと体に関わる疾患を主に診療しています。社会的、心理的、身体的な背景を理解することは医療者やご家族にとって重要であり、ご本人やご家族に記入していただく質問紙を使って問題の整理を早期に行うことが診療の助けになると考えられます。そこで今回の研究では、子どものこころ診療センターを受診され患者さんの診療録を使用して、質問紙検査の有用性を検討します。

【対象となる方】 2025年3月31日までに子どものこころ診療センターを受診された方

【使用する検体・診療情報】

患者背景： 年齢、性別、生年月、診断名、合併症、既往歴、家族歴

検査結果： 血液生化学的検査、心電図検査、胸部レントゲン、質問紙（児童用抑うつ性尺度、児童不安尺度、子どもの健康度調査、対人応答性尺度、注意欠陥、多動症のチェックリスト、子供の強みと困難さアンケート、ベック抑うつ質問票、状態、特性不安検査、東大式エゴグラム、不登校アセスメント尺度改訂版、家族アプガー、小児摂食態度調査票、摂食障害診断質問紙、若年用摂食障害診断質問紙、インターネット依存度テスト、眠りの質問票）、WISC-IV知能検査結果、親面接式自閉スペクトラム症評定尺度（PARS-TR）

【研究期間と参加予定人数】 この研究は2022年6月の臨床研究倫理審査委員会承認日から2025年3月31日まで実施され、約200名の患者さんにご参加いただく予定です。

【個人情報の保護】 利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

【結果の公表】 この研究は、日本小児科学会で発表および小児科学会雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】 獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター 作田 亮一（教授）

【問い合わせ先】 獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター

担当者：春日 晃子（PHS：1243）、井上 建（PHS：1238）

住所：埼玉県越谷市南越谷2-1-50

電話番号：048-965-0628（医局直通）平日9時～17時

以上